

出産 子育て

1. 手続き・産婦健康診査

出産時手続きチェック表「手続きはお済みですか？」

- 出生届を提出：出産日を含め14日以内に
- 健康保険に加入：出産日を含め14日以内に
- 児童手当の申請：出産日の翌日から15日以内に
- 子ども医療費助成の申請：期限はありませんが、出生届提出時に一緒に申請しましょう。
※詳細はP58参照
- 出産育児一時金の申請：原則は産院が健康保険から直接支給されるので申請する必要はありません。※詳細はP56参照

出生届 子どもが生まれたら真っ先に出しましょう。

14日以内 子どもが生まれて14日以内に、父母の本籍地、所在地、出生地のいずれかの市区町村でお届けください。国外で出産された場合は3か月以内にお届けください。父母が外国籍であっても日本国内で出産された場合はお届けが必要です。

場所	市民課 戸籍係 (豊中市役所第一庁舎1F)	新千里出張所 (千里文化センター「コラボ」2F)	庄内出張所 (庄内コラボセンター「ショコラ」3F)
	中桜塚3-1-1 ☎06-6858-2203 月～金曜日 9:00～17:15 (祝・休日、12月29日～1月3日除く)	新千里東町1-2-2 ☎06-6872-0573 月～金曜日 9:00～17:15 (祝・休日、12月29日～1月3日除く)	庄内幸町4-29-1 ☎06-6334-3531 月～金曜日 9:00～17:15 (祝・休日、12月29日～1月3日除く)
	※土曜・日曜や夜間など窓口が閉まっている間に届出される場合は、市役所第一庁舎地下1階の守衛室までお越しください。		

- 持ち物**
- (1) 出生届(用紙) 届の用紙は右側が出生証明書であり、医師または助産師が記載したものが出産した病院などから発行されます。出生届部分は母または父が記入します。
 - (2) 母子健康手帳 出生届出済証明をするために必要です。届出時に持参できない場合や、開庁時間外に届出られる場合は、後日窓口までお持ちいただければ証明します。

健康保険加入 (国民健康保険や社会保険など)

14日以内 保護者が社会保険に加入していない場合は、国民健康保険に加入しなければなりません。

【国民健康保険の場合】

場所	保険相談課 (豊中市役所第二庁舎2F)	新千里出張所 (千里文化センター「コラボ」2F)	庄内出張所 (庄内コラボセンター「ショコラ」3F)
	中桜塚3-1-1 ☎06-6858-2301 月～金曜日 9:00～17:15 (祝・休日、12月29日～1月3日除く)	新千里東町1-2-2 ☎06-6872-0576 月～金曜日 9:00～17:15 (祝・休日、12月29日～1月3日除く)	庄内幸町4-29-1 ☎06-6334-3536 月～金曜日 9:00～17:15 (祝・休日、12月29日～1月3日除く)

- 持ち物**
- (1) 公的機関が発行する被保険者の写真付書類 (2) 被保険者証 (3) 母子健康手帳
- ※(2)と(3)は無くても手続きできます。
※住民票の世帯主以外の世帯員や代理人が手続きする場合は、上記書類に加え、委任状が必要です。

産婦健康診査

出産後間もない時期のお母さんのこころや身体の状態を確認するための産婦健康診査の費用の一部を公費で負担します。

妊娠届出時に母子健康手帳と一緒に受診券(母子健康手帳別冊添付)を発行します。受診券の枚数は2枚。産後2週間前後と産後1か月前後の産婦健康診査で使用できます。産後8週間を超えると使用できません。受診券は大阪府内の医療機関等でのみ使用可能です。大阪府外の医療機関等で受診した場合は自己負担になりますが、後日申請により受診券の範囲内で払い戻しができます。



妊産婦歯科(歯っぴいママ)健診

出産後1年未満の産婦は歯科健診を無料で受けられます。

出産後は、育児で忙しくなり歯科受診が先延ばしになりがちなので、産後の歯科健診を受けましょう。

対象	豊中市在住の妊婦・出産後1年未満の産婦	受診方法	直接事前予約制 歯科健診取り扱い医療機関に 「妊産婦歯科(歯っぴいママ)健診を 受けたい」と必ず伝えてください。
内容	問診、歯周病・むし歯・歯周病リスク検査 (検査は妊産婦のみの特典など)	費用	無料

豊中市 妊産婦歯科

知っておこう

Column

産後のママのカラダのコト

産後1か月は、ゆったりと過ごしましょう。

産後のママの体は、身体的にも精神的にも大きなダメージを受けていて、元の生活が無理なくおくれるようになるには、通常1か月はかかると言われています。さまざまな不調やトラブルを抱えることもあるので、まずは自分の体に何が起きているのか理解しておきましょう。



マタニティ・ブルーズと産後うつ

出産前後にホルモンバランスが大きく変化して、精神的に不安定になり、マタニティ・ブルーズになることがあります。症状としては、些細なことで不安になったり、涙が出たり、やる気や集中力がなくぼんやりとするなど。通常1～2週間くらいで回復しますが、子育てのストレスなどが重なると産後うつと呼ばれる、うつ病に移行する場合があります。2週間以上続くようなら、医師または、助産師、保健師に相談しましょう。

会陰切開(えいんせっかい)

会陰切開とは、出産時に赤ちゃんの頭が出やすいように会陰部を切開すること。通常は1週間くらいで痛みが和らぎ、4週間くらいで傷が消えます。会陰部の縫合には自然に溶ける糸を使用するので、抜糸の必要はないのですが、稀に糸の溶け残りがしこりのように痛みが続く場合があります。あまり長く続くようなら医師に相談しましょう。1か月健診で異常がないと診断されたらひと安心です。

おっぱいトラブル

乳汁が乳管に溜まっていると、乳房が固くなったり痛みを感じたりします。これを「乳汁うっ滞」と言い、赤ちゃんにたくさん飲んでもらうのが一番の解決法。あまり飲んでもらえない場合は、出産した病院などでおっぱいのマッサージを受けるなどしましょう。乳管の詰まりによって炎症を起こしたり、乳首がただれたり亀裂が入る「乳頭部亀裂症」から細菌が入って「乳腺炎」と呼ばれる炎症を引き起こす場合がありますので、注意しましょう。気になる症状が見られる場合は、医師や助産師に相談しましょう。

子宮復古と悪露(おろ)

赤ちゃんの発育と共に大きくなった子宮は、産後4～6週間程度かけて収縮し元の大きさに戻ります。出産直後の2日間くらいは収縮に伴って痛みを感じるとはありますが正常なことなので心配する必要はありません。また、回復するまでの間、悪露と呼ばれる分泌物が排出されます。最初は赤褐色で量も多く、徐々に色が薄く量も減り、子宮が回復する頃には白く通常のおりものに戻ります。血性の悪露が長く続いたり量が減らない場合は医師に相談しましょう。

2. 産後支援サービス



宿泊型及びデイサービス型産後ケア事業 要予約

出産後自宅に帰っても手伝ってくれる人がいない、お産と育児の疲れから体調が良くないなど
出産後、育児などの支援が必要な人を対象に、宿泊型及びデイサービス型産後ケアを実施しています。

対象 出産後1年未満の産婦とその子どもで、以下の全てに該当する人

- 理由もなく涙が出てしまうなど、母親の心身の不調や育児に不安がある人
 - 赤ちゃんとの関わり方がわからないなど、養育を安定して行うことができないと思われる人
 - 夫が長期出張など家庭等から産後の支援が得られない人
- ※医療行為が必要な人、感染症にかかっている人また、その可能性のある人は利用できません。

内容 ●産婦のケア：母体の管理、乳房の手当、心理的ケアおよび生活面の指導

- 乳児のケア：発育・発達チェック及びスキンケアなど
- 育児に関する相談・指導

利用料

	食事	利用料		利用できる日数
		課税世帯	非課税世帯/生活保護世帯	
宿泊型	原則午前10時～翌日午後7時 1泊あたり5食	1泊2日 5,500円 (その後1日ごとに2,750円)	1泊2日 2,200円 (その後1日ごとに1,100円)	あわせて 7日間まで
デイサービス型	① 原則午前10時～午後5時 ② 原則午前10時～午後7時	1日あたり1食 1日 1,400円	1日 700円	
	1日あたり2食	1日 1,800円	1日 900円	

※多胎児の場合、別途費用がかかります。 ※デイサービス型は、施設によって利用時間が異なります。 ※利用中、部屋の移動をお願いする場合があります。
 ※母体休養のため、利用中の院外外出及び面会はできません。

申込方法 事前審査があり3日程度(土・日・祝・休日、12月29日～1月3日除く)掛かります。まずは、お電話でご相談ください。(必要な書類などについてご説明します。)妊娠中からの申請は妊娠32週以降です。産後に利用決定しますので、出産後に必ず状況報告をお願いします。

申込先 おやこ保健課 中部保健係 ☎06-6858-2293 豊中市 産後ケア事業



多胎児家庭育児支援事業 要予約 無料

※ただし、外出時の交通費など、支援にかかる経費は利用者負担となります。

ふたごさんやみつごさんなど、多胎児のいる家庭の家事や育児を支援します。

対象 3歳(満3歳の3月31日)までのふたごさん、みつごさんなどの多胎児のいるご家庭
 対象の多胎児がいるご家庭には「ご利用案内」を郵送します。

内容 対象の子どもと保護者がいる中で、以下のような支援をします。

- 外出同行：健診・公園・買い物・予防接種など
- 育児援助：授乳支援・沐浴支援・おむつ交換・離乳食援助など
- 家事援助：洗濯・掃除・離乳食を含めた食事の準備や片付けなど

利用時間 月～金曜日(祝・休日、12月29日～1月3日除く) 9:00～17:00

利用回数 1世帯あたり12回/年度 1回あたりのサービス利用時間は2時間以内

※1日最大4時間2回(2時間×2回)を利用することができます。 ※利用時間が延長した場合、10分を超えると追加で1回分の利用となります。

申込先 「利用前登録」をした上で、利用希望日の2営業日前までに「利用予約」をしてください。

【利用前登録方法】 ●郵送：対象家庭にお送りする「登録申込書」に必要事項をご記入の上、指定の申込先にお送りください。
 ●電話：豊中市委託事業所(株)ポピンズファミリーケア ☎06-6367-2106 受付:月～金曜日 9:00～18:00
 ●インターネット：豊中市のホームページから登録ください。

【利用予約方法】 ●電話：利用希望日の2営業日前までにご連絡ください。豊中市委託事業所(株)ポピンズファミリーケア ☎06-6367-2106 受付:月～金曜日 9:00～18:00

●インターネット：利用希望日の2営業日前までにマイページからお申し込みください。
 ※「登録完了メール」又は「登録完了通知」でお知らせするIDとパスワードが必要です。



出産前の「利用前登録」(仮登録)も可能です。



くらしささえあい事業 生活支援 要予約

支援を必要としている方のご自宅に安心サポーターが伺い、家事や育児のお手伝いをします。

余暇を利用して援助活動を行う市民間の相互援助活動です。

内容 調理、洗濯、掃除、買物などの家事援助

利用料 年会費:1,200円(途中入会は@100円×3月までの月数)
 利用料:200円/15分(別途交通費をいただく場合があります)

申込方法 豊中市社会福祉協議会 ☎06-6848-1279 へご依頼ください。



とよなかファミリー・サポート・センター 要予約

援助を必要としている人(依頼会員)を、援助できる人(援助会員)がサポートする地域の支え合い事業です。

市民による相互援助活動です。

対象 支援を必要としている子育て中の豊中市民

例えば… ●残業で保育施設へのお迎えができない時の代行
 ●子どもの習い事の送迎
 ●リフレッシュしたい時の預かり など

謝礼金(利用料) 月～金曜日 8:00～20:00 800円/時間
 ※上記以外は900円/時間

申込方法 まずは、登録説明会を受け、会員登録をしてください。
 登録には証明写真(3×2.5cm)が2枚必要です。

登録説明会日程:毎週火曜日 午前の部 10:30～
 午後の部 13:30～

登録説明会は、要予約です。

とよなかファミリー・サポート・センター ☎06-6841-9383 へお申し込みください。

とよなかファミリー・サポート・センター 多胎児家庭への支援について

3歳(3歳に到達後、最初の3月31日)までの多胎児のいる保護者に年間30時間分の利用料を補助します。健診の付き添いなども行っています。

※依頼会員の登録の際、多胎児家庭であることをお申し出ください。

※依頼会員の登録方法などは左記に準じます。

知っておこう

Column

『ワンオペ育児』にならないために

『ワンオペ育児』の問題は年々深刻化しています。子育てと家事(+仕事)の全てを1人でこなしている状況が続くと心身共に疲れ、ひどい場合には『産後うつ(P13)』になることもあります。解消方法は、『人を頼る』こと。やる気はあっても何をしたらいいのかが分からない人も意外に多いものです。できるだけ具体的に『何をしたいのか』を伝えてみましょう。誰にも頼れない場合は、外部に頼んでみるのもひとつの方法です。とよなかファミリー・サポート・センター(P15)などに頼んで少し自分の時間を作ったり、または、豊中市が開設している各相談窓口(P28～P34)に相談してみませんか。

赤ちゃんが泣くのは?

「赤ちゃんは泣くのが仕事」と言いますが、実際によく泣きます。泣くことで自分の気持ちを伝えます。何をしても泣き止まない赤ちゃんに「どうしたらいいの?」と悩むときもあるでしょう。赤ちゃんが泣いたら…

・抱っこする ・授乳する ・おむつを替える ・発熱や発疹などいつもと変わった様子がないか見る ・外気に当てる ・柔らかく肌触りの良い布で包む ・穏やかな音楽をかけたり歌を歌う

何をしても泣き止まないときにイライラしてしまうのも当たり前。いろいろ試しても泣き続けるなら、赤ちゃんを安全な場所に寝かせ、少しの間その場を離れて気持ちを切り替えてみましょう。

厚生労働省 広報啓発DVD

(赤ちゃんが泣きやまない～泣きへの対処と理解のために～)

厚生労働省 赤ちゃんが泣きやまない



豊中市乳児家庭全戸訪問事業 要予約 無料

豊中市では、生後4か月までの赤ちゃんのいる全家庭に訪問しています。

豊中市では、赤ちゃんが生まれた全てのご家庭に「新生児訪問」または「こんにちは赤ちゃん事業」として訪問し、お母さんと赤ちゃんの健康状態や子育てについてのお話をお聞かしています。ぜひその際、疑問やお悩みごとがあればお伝えください。その場で解決できなくても、豊中市の子育て支援体制につながり、きっと解決の糸口が見つかるはずです。

1 新生児訪問（産婦・新生児・低体重児訪問）※基本的に新生児（生後28日まで）が対象です。

助産師または保健師が新生児のいるご家庭に伺い、体重測定や授乳相談・育児相談などを実施しています。



- おっぱい、ミルクは足りているかしら？
- 赤ちゃんの体重は増えているかしら？
- 赤ちゃんが小さく生まれてきたけれど…
- どうして泣きやまないんだろう？
- 私も涙が出てくる…

など、ちょっと聞いてみたいことを相談してください。こんにちは赤ちゃん事業（下記）でお伝えする子育て支援の情報などもご紹介しています。「特に心配なことはないけれど…」という方も、近況のお話をお聞かせただけで結構ですので、ぜひご利用ください。なお、里帰りなどの理由でお会いできず、生後28日を過ぎてしまっても、生後3か月ごろまでは受け付けています。※出生体重が2500g未満の場合は、母子保健法で届け出が義務付けられています。母子健康手帳にある「新生児訪問依頼票（はがき）」または、お電話（下記）でお知らせください。

申込方法 母子健康手帳の「新生児訪問依頼票（はがき）」または、電話で下記のいずれかへご依頼ください。
千里保健係 ☎06-6873-2721 / 中部保健係 ☎06-6858-2293 / 庄内保健係 ☎06-6332-8555
受付 月～金曜日（祝・休日、12月29日～1月3日除く） 9:00～17:00

2 こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までに新生児訪問を受けていないご家庭を対象に、赤ちゃん訪問員・主任児童委員などが訪問し、子育て支援の情報などをご紹介します。

赤ちゃん訪問員は、お母さんと赤ちゃんとの出会いをととても大切に活動しています。校区ごとに担当の赤ちゃん訪問員が訪問員証を携帯して訪問し、玄関先で赤ちゃんのことやおうちのことなどをおうかがいします。

- 赤ちゃんと一緒に遊びに行ける場所が知りたい。
- 育児がしんどい。でも、誰に相談すればいいかわからない。

など、知りたいこと、悩んでいること、困っていること、何でもお話しください。



このはがきがお自宅に届きます。



訪問日について 訪問期間については事前にはがきでお知らせします。お送りしたはがきにある連絡先に、日程調整のお電話をください。訪問開始日までにご連絡がない場合は、随時訪問を開始させていただきます。

ひとりじゃないよ
地域みんなで見守っているよ

気軽に何でもお話ししてくださいね



1人で子育てするのではなく、さまざまな人とつながり、いろいろな思いを分かち合い、助け合いながら、共に生きていける居心地の良い豊中市になればと願っています。



このバイナダーが赤ちゃん訪問員の目印です。



訪問時には、これらの資料をお届けしています。

3. 乳幼児健康診査



豊中市では、乳幼児の健康保持・増進のために、定期的に健康診査を行っています。

健康診査名	受診時期	受診場所	通知	内容	備考
新生児聴覚検査 個別健診	2か月未満	生まれた医療機関・助産所	受検票は母子健康手帳と一緒に発行（母子健康手帳別冊に綴られています）。受検票がない方は、保健センターで再発行手続きができます。	自動ABR検査（自動聴性脳幹反応調査） OAE検査（耳音響放射検査）	大阪府外の医療機関等で受検した場合は、自己負担になりますが、後日申請により受検票の範囲内で払い戻しができます。※生まれた医療機関等で検査を行っていない場合は、生まれた医療機関等または保健センターにご相談ください。
乳児一般健康診査 個別健診	1歳未満	大阪府内の医療機関 （予約が必要な場合や受診できない医療機関があります。事前に医療機関へご確認ください）	受診票は母子健康手帳と一緒に発行（母子健康手帳別冊に綴られています）。受診票がない方は、保健センターで再発行手続きができます。	問診・身体計測・診察・相談など	大阪府外で1か月児健診を受けた場合は自己負担になります。1歳の誕生日の前日までは乳児健診として使用できます。
4か月児健康診査 集団健診	3か月～5か月未満	指定の保健センター	日時・会場を個別に通知	問診・身体計測・診察・相談など	健診に来所されなかった方には、保健師が家庭訪問などを行う場合があります。
乳児後期健康診査 個別健診	満9か月～1歳未満	大阪府内の医療機関 （予約が必要な場合や受診できない医療機関があります。事前に医療機関へご確認ください）	4か月児健康診査時に受診票をお渡しします。受診票がない方は、保健センターで再発行手続きができます。	問診・身体計測・診察・相談など	大阪府外の医療機関等では使用できませんので、ご注意ください。
1歳6か月児健康診査 集団健診	満1歳6～8か月未満	指定の保健センター	日時・会場を個別に通知	問診・身体計測・歯科・診察・相談など	健診に来所されなかった方には、保健師が家庭訪問などを行う場合があります。
3歳6か月児健康診査 集団健診	満3歳6～8か月未満	指定の保健センター	日時・会場を個別に通知	問診・身体計測・歯科・診察・相談など	健診に来所されなかった方には、保健師が家庭訪問などを行う場合があります。

問合せ先 千里保健係 ☎06-6873-2721 / 中部保健係 ☎06-6858-2293 / 庄内保健係 ☎06-6332-8555
受付 月～金曜日（祝・休日、12月29日～1月3日除く） 9:00～17:00 [豊中市 乳幼児健康診査](#)

4. 予防接種

乳幼児対象

母子健康手帳
を忘れず持参
してください。



出生届提出から約1か月後に

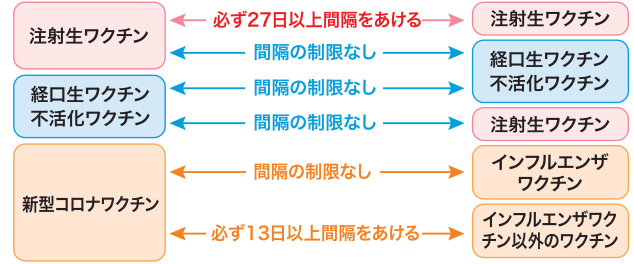
「豊中市予防接種手帳」と「予防接種と子どもの健康」が届きます。

豊中市民であれば、予防接種法によって定められた「定期接種」は、豊中市予防接種手帳に添付されている「予診票」があれば無料で受けることができます。下記スケジュールに従って、豊中市内の対象医療機関（P20～P22）を予約し、接種してください。その際、「母子健康手帳」と「予診票」が必要となります。「予診票」は保健所や庄内・千里・中部保健センターでも受け取れます。

接種間隔の基本ルール

1. 異なる種類のワクチンを接種する際のルール

- 「注射生ワクチン」の接種後、次の「注射生ワクチン」を接種するには必ず27日以上の間隔をおかなければなりません。
- 「新型コロナワクチン」と、「インフルエンザワクチン」以外のワクチンは互いに片方のワクチンを接種後必ず13日以上の間隔をおかなければなりません。
- 上記以外の組み合わせでは、医師が認める場合、前のワクチン接種からの間隔にかかわらず、次のワクチンを接種することができます。
- 接種から数日間は、発熱や接種部位のはれなどが出ることがあります。ルール上接種が可能な期間であっても、必ず、発熱や接種部位のはれがないこと、体調が良いことを確認し、かかりつけ医に相談の上、次のワクチンを接種してください。



2. 同じ種類のワクチンを接種する際のルール

同じワクチンを複数回接種する場合は、ワクチンごとに決められた間隔を厳守してください。

ワクチンの種類
 注射生ワクチン：麻しん風しん・水痘・BCG・おたふくかぜなど
 経口生ワクチン：ロタなど
 不活化ワクチン：ヒブ・小児用肺炎球菌・B型肝炎・4種混合・日本脳炎・季節性インフルエンザなど
 新型コロナワクチン

ワクチン種類	接種回数	月 齢												年 齢								
		1 か月	2 か月	3 か月	4 か月	5 か月	6 か月	7 か月	8 か月	9 か月	10 か月	11 か月	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	
生ワクチン ロタウィルス	2回		1	2																		
	3回		1	2	3																	
不活化ワクチン B型肝炎	3回		1	2																		
不活化ワクチン ヒブ (インフルエンザ菌b型)	4回		1	2	3																	
不活化ワクチン 小児用肺炎球菌	4回		1	2	3																	
不活化ワクチン 四種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)	4回		1	2	3																	
生ワクチン BCG (結核)	1回						1															
生ワクチン 麻しん風しん (MR)	2回																					
生ワクチン 水痘 (水ぼうそう)	2回																					
不活化ワクチン 日本脳炎	4回																					

定期接種の対象接種時期(生ワクチン)
 標準的な接種時期(生ワクチン)
 定期接種の対象接種時期(不活化ワクチン)
 標準的な接種時期(不活化ワクチン)

母子感染予防
事業としてのワクチン
接種(保険適用)は、
定期接種の
対象外です。

標準的には
1歳～1歳3か月
に接種。

標準的には
1歳4か月～
1歳10か月に
接種。

1歳になったら
できるだけ早く
接種しよう。

小学校就学前
1年間(年長期)
に接種。

標準的に
1 2 は3歳～
3 は4歳
6日以上
標準的には
6～28日
6か月以上
標準的には
1年後

※接種年齢や間隔・回数異なるもの(上記スケジュールを満たさないもの)は、予防接種法に基づかない任意接種となり、全額自己負担となります。



予防接種が受けられる 豊中市内の医療機関

※接種の予約は各医療機関へ。

2023年4月現在

※最新の情報は豊中市のホームページでご確認ください。

予防接種
医療機関一覧

			ロタ	B型 肝炎	ヒブ 肺炎 球菌	四種 混合	BCG	麻しん 風しん	水痘	日本 脳炎
北西部	松永外科内科	永楽荘 1-1-6	6855-5551		○	○	○		○	○
	佐守小児科	宮山町 4-1-21	6845-6123	○	○	○	○	○	○	○
	高橋内科胃腸科	春日町 4-2-16-102	6841-7271	○	○	○	○		○	○
	村井内科	春日町 4-17-12	6848-2330					2期のみ		
	菱谷医院	上野坂 1-6-1	6853-0551	○	○	○	○		○	○
	はぐはぐキッズクリニック	上野西 3-14-18-2F	6845-8989	○	○	○	○	○	○	○
	ごらくクリニック	刀根山元町 10-3-1F	6841-3520	○	○	○	○	○	○	○
	福渡医院	螢池東町 2-10-7	6843-1446		○	○	○		○	○
	シャイニーチャイルドクリニック	本町 1-8-5-2F	6852-4588	○	○	○	○	○	○	○
	もりさだこどもクリニック	本町 2-1-25	6854-9969	○	○	○	○	○	○	○
	ふじわら医院	本町 2-1-45-1F	6151-2552	○	○	○	○		○	○
	岡部診療所	本町 2-2-8	6849-3305						○	
	堀江クリニック	本町 9-10-10-103	6852-1600			○	○		○	○
	清光クリニック	箕輪 2-2-21	6840-7666					2期のみ	○	○
	木村医院	箕輪 2-10-23	6855-4301	○	○	○	○		○	○
	豊中診療所	玉井町 1-10-6	6841-3531		○	○	○		○	○
	水野産婦人科医院	末広町 1-3-5	6852-3853		○	○	○		○	○
坂上医院	北桜塚 2-2-3	6852-3040		○	○	○	○	○	○	
なんばこどもクリニック	北桜塚 3-9-21	6850-0203	○	○	○	○	○	○	○	
北東部	キッズクリニックやまもと	新千里北町 2-33-1	6872-9595	○	○	○	○	○	○	○
	ありたき小児科	新千里東町 1-1-3-3F	6833-0105	○	○	○	○	○	○	○
	耳鼻咽喉科・小児科せんちゅうクリニック	新千里東町 1-2-3-206	6155-3387	○	○	○	○	○	○	○
	鳥辺医院	新千里東町 3-5-4	6872-0161	○	○	○	○	○	○	○
	関西メディカル病院	新千里西町 1-1-7-2	6836-1199	○	○	○	○	○	○	○
	さかい小児クリニック	新千里西町 1-1-10-1F	6873-2337	○	○	○	○	○	○	○
	ながや内科	新千里西町 1-1-10-1F	6834-3583					2期のみ		
	じきはらこどもクリニック	新千里南町 2-11-7	6871-1250	○	○	○	○	○	○	○
	吉岡内科	上新田 1-10-21-2F	6831-2166					○	○	○
	高橋診療所	上新田 2-14-16-1F	6835-6255	○	○	○	○	○	○	○
	内科外科ためさん診療所	上新田 2-24-50-1	6170-7575					2期のみ		○
	ちさきこどもクリニック	上新田 3-10-38	6836-5111	○	○	○	○	○	○	○
	大井クリニック	上新田 4-18-7	6833-7765		○	○	○		○	○
	山下内科小児科	北緑丘 2-1-23-202	6849-6161	○	○	○	○	○	○	○
	ふじかわ小児科	緑丘 4-1-2-2F	4865-5020	○	○	○	○	○	○	○
	宮澤診療所	緑丘 4-12-11	6849-5888	○				○	○	○

予防接種
医療機関一覧

			ロタ	B型 肝炎	ヒブ 肺炎 球菌	四種 混合	BCG	麻しん 風しん	水痘	日本 脳炎
北東部	松原クリニック	緑丘 5-9-10	6858-0022					○	○	○
	ソノ内科小児科	西緑丘 3-13-6	6848-0057	○	○	○	○	○	○	○
	滝広内科医院	西緑丘 3-26-28	6846-7272				○	○	○	○
	大瀬戸内科	少路 1-2-2	6840-0088	○	○	○	○	○	○	○
	PASSO クリニック	少路 1-2-7-2F	6152-9120	○	○	○	○	○	1期のみ	○
	間クリニック	少路 1-10-8	6846-8301	○	○	○	○	○	○	○
	はしくりニック	少路 2-3-22-2F	6842-3230	○	○	○	○	○	○	○
	川口こどもクリニック	東豊中町 4-6-36-1F	6846-1800	○	○	○	○	○	○	○
	河野小児科	東豊中町 4-12-1	6854-6796	○	○	○	○	○	○	○
	まるいクリニック	東泉丘 2-14-8-1F	6857-0192	○	○	○	○	○	○	○
中部	金田医院	東泉丘 4-2-10-103	6846-3755	○	○	○	○	○	○	○
	しらレディースクリニック	西泉丘 3-1-25-2F	6868-0461	○	○	○	○		○	○
	みなみ内科クリニック	西泉丘 3-1-25-2F	4866-7033						2期のみ	
	北島医院	旭丘 8-80-5	6852-5222	○	○	○	○	○	○	○
	西村医院	夕日丘 1-1-3	6852-5010	○	○	○	○	○	○	○
	秋田内科医院	夕日丘 1-1-5	6843-9680	○	○	○	○	○	○	○
	鳥越内科	中桜塚 2-25-9	6841-1300	○	○	○	○	○	○	○
	中井診療所	中桜塚 4-7-14	6856-2089				○	○	○	○
	さとう医院	中桜塚 5-20-38	6848-1881	○	○	○	○	○	○	○
	吉田こどもクリニック	末広町 1-6-28	6857-8888	○	○	○	○	○	○	○
中部	南谷クリニック	岡町北 1-2-4	6841-5700			○		○	○	○
	奥村クリニック	岡町北 1-3-9	6845-6005						2期のみ	
	あかりクリニック	岡町北 3-1-22	6852-1050	○	○	○	○	○	○	○
	はしもと内科クリニック	長興寺北 3-3-3-102	6136-6505	○	○	○	○	○	○	○
	春成クリニック	長興寺南 3-2-18-1F	6866-0802	○	○	○	○	○	○	○
	なかがわ小児科	長興寺南 4-5-28	6864-3727	○	○	○	○	○	○	○
	北野医院	長興寺南 4-9-1	6864-7208	○	○	○	○	○	○	○
	さとみ内科クリニック	曾根東町 1-8-8-1F	4865-3637						2期のみ	
	やびく医院	曾根東町 1-9-6	6850-3330	○	○	○	○	○	○	○
	谷野医院	曾根西町 3-7-8	6852-1271	○	○	○	○	○	○	○
中部	みやじま医院	曾根南町 1-5-13	6863-0414						2期のみ	○
	小野クリニック	曾根南町 2-4-5-101	6868-0955	○	○	○	○	○	○	○
	つしま内科クリニック	東寺内町 3-20	6337-6000	○	○	○	○	○	○	○
	さの小児科クリニック	寺内 2-8-1-103	6864-7607	○	○	○	○	○	○	○
	かめさきこども・アレルギークリニック	寺内 2-10-8	6865-5300	○	○	○	○	○	○	○
	木佐貫診療所	小曾根 1-5-26	6334-8018	○	○	○	○	○	○	○

予防接種が受けられる
豊中市内の医療機関

2023年4月現在

※最新の情報は豊中市のホームページでご確認ください。

			ロタ	B型 肝炎	ヒブ 肺炎 球菌	四種 混合	BCG	麻しん 風しん	水痘	日本 脳炎
中部	ふくだ内科クリニック	北条町 3-2-24-3F	6335-1112					2期のみ		
	わたなべ医院	服部本町 1-7-18	6867-1113					○	○	○
	Dr. しんのこどもクリニック	服部本町 2-2-3-2F	6865-7722	○	○	○	○	○	○	○
	三木外科・内科	服部寿町 2-18-1	6862-3123	○	○	○	○	○	○	○
	山田クリニック	穂積 1-2-11	6862-0155	○	○	○	○	○	○	○
松田医院	利倉西 2-15-2	6866-8008	○	○	○	○	○	○	○	
南部	重原内科小児科医院	豊南町西 3-3-1-105	6331-1671	○	○	○	○	○	○	○
	フルヤ耳鼻科	庄内東町 1-7-10	6336-4133				○			
	飯尾クリニック	庄内西町 3-6-8	6336-2460	○	○	○	○	○	○	○
	さいばらこどもクリニック	庄内西町 4-1-24	6331-5531	○	○	○	○	○	○	○
	やまもと内科	庄内西町 5-1-77-4F	6335-5533	○	○	○	○	○	○	○
	大野医院	庄内幸町 1-9-16	6331-1895	○	○	○	○	○	○	○
	藤田医院	庄内幸町 2-15-1-111	6335-3535					○	○	○
	城医院	庄内幸町 2-12-4	6331-4830	○	○	○	○	○	○	○
	明石医院	庄内幸町 3-18-21	6334-8503	○	○	○	○	○	○	○
	彭医院	庄内栄町 4-7-14	6335-0161					2期のみ		
	小林医院	三和町 3-9-1	6331-1240	○	○	○	○	○	○	○
	橋中内科小児科クリニック	千成町 2-6-7	6331-1075	○	○	○	○	○	○	○
	村上医院	千成町 3-4-34	6336-2662					○	○	○
	ゆたかクリニック	島江町 1-3-1-102	6334-1120	○	○	○	○	○	○	○
	澤木内科	庄本町 1-9-6	6332-2068				○	○	○	○

豊中市外で予防接種を受ける場合

予防接種は住民票のある市区町村で接種するのが原則ですが、里帰り出産などで他の市区町村に長期滞在する場合や、かかりつけ医が他の市区町村にあるなどの理由で、豊中市外で予防接種を希望される場合は、豊中市が発行する「市外予防接種実施依頼書」が必要となります。ただし、吹田市（阪大病院を除く）、箕面市、池田市、摂津市、茨木市、豊能町、能勢町、島本町は依頼書は不要です。（池田市、箕面市、摂津市のBCGは集団接種のためご注意ください）

問合せ先

豊中市保健所 健康危機対策課 ワクチン係

中桜塚4-11-1 ☎06-6152-7329（受付 9:00～17:15）

豊中市 子どもの予防接種



知っておこう

Column

ホームケアのポイント&受診の日安

普段からお子さんの様子をよく観察することが大切

いざという時にあわてないためにも、普段からお子さんの様子を観察することを習慣にしましょう。小さいうちは、熱を出すことも度々あったり、急に体調が悪化し受診すべきかどうか迷うことも多いはず。

かきくけこで全身状態を観察し、いつもと様子が違うかなと感じたら受診やかかりつけ医に相談しましょう。

こんな症状の時は
すぐ病院に!!

※あわせてP95、P112もご覧ください。



熱が出た

- 3か月までの赤ちゃんで38度以上の熱
- 40度以上の発熱
- おしっこが出ない、水分をとれない
- 機嫌が悪く、ぐったりしている
- 下痢、嘔吐など熱以外に重い症状がある
- けいれんを起こした（状態をよく観察し治まってから受診5分以上続く時や意識が戻らない時は救急車を呼ぶ）

せきが出る

- 呼吸が苦しそう（ゼーゼー、ヒューヒュー）
- 激しいせきが続き夜もぐっすり眠れない
- せきで飲み物や食べ物を受け付けず吐いてしまう
- 顔色が悪い、ぐったりしている
- 元気だったのに急にせき込み出した（のどに物が詰まっていないかを確認。至急取り除き、救急車を呼ぶ）

頭を強く打った

- 何回も吐く
- 意識がはっきりしない
- 元気がない、顔色が悪い
- けいれんしている
- すぐに症状が出ないこともあるので24時間くらいは慎重に観察する



腹痛・便秘

- お腹がパンパンに膨らんでいる
- お腹を触ると痛がる、一定の部位を痛がる
- 食欲がなく食量（母乳やミルク含む）が減っている
- 1週間以上の頑固な便秘を繰り返す
- 排便時に出血する
- 排便痛があるために我慢してしまう

観察のポイント

- か 顔色
- き きげん
- く くいけ（食欲）
- け 元気（活気）
- こ 呼吸
- + 尿・便・熱、泣き方なども合わせて観察しましょう。



下痢をした・吐いた

- 10～30分間隔で激しく泣き、嘔吐や下痢が続く
- 吐いた後ぐったりしている、顔色が悪い
- 脱水症状（唇や舌が乾いている、水分が取れない、おしっこが出ない、おしっこの色が濃い）
- 血便が出たり、白っぽい下痢便が出る
- 発熱や腹痛を伴う



発疹が出た

- 発疹が時間とともに増えてきた
- 発疹が全身に広がる
- 発熱と共に発疹が出る。高熱の後、全身に発疹
- 水疱状の発疹
- 食事後の発疹、嘔吐や呼吸困難が出る場合は至急救急車を呼ぶ
- 感染症の可能性もあるので事前に医療機関に電話し、症状を伝えてから行く

病院に持っていくものリスト

- 母子健康手帳、お薬手帳
- 診察券
- 健康保険証、乳児医療証
- 着替え（子どもと大人の分）
- 症状や病気の経過を書いたメモ
- ビニール袋
- おむつ、おしりふき、タオル
- 飲み物
- お金
- 症状によってウンチや吐いたもの（または写真）

症状を正しく伝えるコツ

症状を見ている人と病院に連れていく人がバトンタッチする場合もあります。あわてず正確に症状を伝えられるようにメモなどで共有しておくといいでしょ。

- 「一番気になる症状」「いつ始まったか」「ほかに症状はないか」
- 「機嫌や食欲、うんちやおしっこの状態」「アレルギーはあるか」
- 「現在服用している薬はあるか」「普段の様子と受診時の違い」
- 「兄弟や家族で同じ症状が出ていないか」「体重」
- 「周りで流行っている病気はないか」
- 「熱や痛みの推移、下痢や嘔吐の回数（症状のピーク）」

※病院へ行くべきか迷った時は、#8000。その他緊急連絡先はP112